国立国会図書館　タイトル『源氏物語』 請求記号 857-120
ガラス使用

原十七ノ三月ヨリ冬ニテノ夏見エタリ　十月叙三位中將

テニツミテイツシカモミン紫ノ子ニカヨヒケル此ノ若草
此奇ラン巻ノ名トセリ若紫トツキタル詞ハ見エス
此美ノ物ニテ心ノイトヒナク月ホシニタレハ人ノキツアメリ三ツカケテアヤ
カヲナレ五月ヤミモ尋テホシキ心モテサリヨフナレヒトアリ

857-120

ワラハヤミ　瘧病　ワラハヤミ　疟病

エヒ　厭　ジツ　術加ハルタラニノ　ヤ

為教式起

此義如何今俗物ノ後ホト登盛ニナルヲシコルトヲ為発字不可

シヽコラス

ナヒクタルハハトヘ

ヒカテシコラカシテ京ヨリ正月ヤ

シモシノカテシコラカシテ京ヨリ正月ヤ

ナヒクタルハハトヘ

ヒ

なりそう三月のつごもりなれば家の前ざくら
くれまさるよそうの山のさくらふまぎさうまそぐ
ちりつくこうみく出ぬいまさうかう
ちつてこうみく出ぬいまさうかう
もておくすまるまる霞のつ
ゆれぞうらうたうさはもなす
ひ給ひず有をされ
なまそめづくうふばさ
んんうん岩のあ
あれなすこれさくみ
中よさきまいらは
世のうきどの
きこてこさうん

佛道ナ須菩提住西天石室義
吳苑陳思王遊漁山忽聞岩裏有誦經声と

のぼりて、誰(れ)とも知らぬ世語りをいとうと
やつれ給へれど、忍ばれたまふ。
こうや一日(ひとひ)まゐりたまふ。おこりまゐりたまふ。験方せ
ばげんぐさのなかにも
もずとりすゑて、ゐるといとど
つれづれとおぼしたるに、
つとめておこりはげまりぬ。
つくづくとうちながめたまひて、
ふくさ一あげ、立出づ。
ぐしたる僧坊どもあり。
おろさるべきものの
ぶしはぐくみあり。

（験方せ　ゲンノアルト云ヒ　聖行　阿那切辞　古語拾遺　源ト並ノ見知テ一日召ツルニ不参ラ）

（丈徳　ノニセヲルニ　互折　秘義　異説ニヨツテノ志賀寺トニレハ誤）

枕草子ニ　をりて近き地ならつゝ



（ほうしの僧坊　秘義　業上ハ毎ノ叔父尼公ノ見ヤウニ　ヨシ末ニ云ヒ）

（屋廊ヤト　秘伝ノ房ノシツラヒ可然歟也）

（来恒　手　草子ニヨリテ　歟ノミユル）

ぐなれどうちうちてさるべきなるやらうと
うなづきてぐちいとあはれなるに、
ひとりとしをへたるもたなる人の母
ぐ僧坊のこのもとにもなる人、これなんなる
なるこころぐるしうこそ。
あやしうもあるかなしけれ。
それなどのおぼしけなるわらはなどあるべき出
きておはしてまゐりなどするもあるなる
それを居なる人、戴き、是ニテ前ノワラハ居ノ女ワラハト聞エタリ
すへ給へ、といふなる人なりとらぐいふおり
てのぞくもありおこりのまぶるあごどもやうさ

（光恩僧都　寅時ニ少汲物ヤリト云ヒ如何　時々ノ花ヲ仏ニ奉ル　是モ仏ノ人ニシテ叔父ドモ若キ人ナトモ有ト委ク見タテ云フ也）

（呂小　ヤリノ傍　栄花物語ニ見エ　源氏　僧都ヲサシテノ事ト　手　僧都ノ童ナルニシテ　秘義　高キ処ニテ物ヲ声ノ近ク聞エキト　秘義　尼ノ女ワラハ　秘義　尼ノ方ノ女童ニヤ　源ノ怨ビテ流リ玉フ程ニ御ナキサニシテ僧都ノ少キヨリスレト憚リ給ヒ）

人ぞうくべたんこゆるといふ
ひつ日たるまるいうなるを
とうまぎらいさせのておも
作ものとうこゆれぶうしろの
うをこのぶうるすこわる
そうとなるうりわるはぶ
なれうるすむ人心よ
あうぐうとのうまへぶこれ
人のうなるぐる作ろうるの
ぶうせて作ぶいうれるいう
富士ノ峯シテノイハ浅間ノ嵩ト
ゆうもあるうるうのぐるれ
いてのうへをひつぐうるも
ぶうるはるうまれあう
のうこてなぶうるれたなるのいうりあうさく
まはたなるれどぶぐ海のおもて
ゆとびっ
前播ノ守播ノ
ゆうぶれうるれぶさ
ぶうるうへいうぶ
作ものうるれるうるあるう
ぶうるうるうる

面目なくて乳母入道をも
なるのめいぼくまでを又新
うちうちにもおろかに作りけ
かくこへトヨメリ又奥ニ日記ニ向キシ
ものをとやうなれどげにそのうちうちもへのうち
ものをとやうなれどげにそのうちうちもへのうち
ものをとやうなれどげにそのうちうちもへのうち

今案羯羅ハ梵語ニテ海ト翻ズレバ海ノ龍王ト云ヘリ

次羯羅龍王

イワキムスメハ二子ト詠ミ給ヒ

万葉第九ニキヌアヒノ中ニツマヒ

海龍王ノ石

花ニ吉祥天カ本縁ヲヒロメル(無用)

ものしるしとてもの[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ねぢ[illegible]すぐよおうしてさ[illegible]ぶ暁ごとのの[illegible]も

いてなげくさ[illegible]つれくなれ[illegible]れば[illegible]者のいろうすを

[illegible]れるまぎれるよりそ[illegible]ぐるさのまも立出

あ[illegible]人ぐ[illegible]ハ[illegible]めて[illegible]れ[illegible]れいぐられけるも

る[illegible]のぐさ[illegible]まへぐ[illegible]ぐこれ[illegible]おもて[illegible]も

ぢぐ[illegible]きへ[illegible]てまり[illegible]てを[illegible]あま[illegible]ぐ[illegible]ずぐ

れす[illegible]あぐぐれ[illegible]まつめ中のはら[illegible]る

[illegible]あてけうくのうへ[illegible]やや

まげ[illegible]ぬ[illegible]あまぐ[illegible]人[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]あ

[illegible]ぐあてぐ[illegible]やを[illegible]れぐ[illegible]ぐ

[illegible]ぐまのはどう[illegible]れ[illegible]げよそれヨリ

[illegible]すぬも中[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]れ

[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ

源ノ屋ノ子ナンメリト推量シ

すゑおほくうまれたまへりとなん。ずめの

大公 東口院ノウヘワハニ此名アリ栄花談ニ云

子をいめるさがかげつつ。つゆせぬ

イヌキ 大公 昔ハ女子シアテギトラギコモキナドイヘリ

つゆもれとそていぶくらしとゝ

ふ。ことりこれ居らる

（鳥シ入ヲモ云ヲ 卧鶏ヤ

ハ公はもしくあてさうれさきそとそきハ公はもしくあてさうれさきそとそきハ公はもしくあてさうれさきそとそきハ公はもしくあてさうれさきそとそき世俗めき俱毎ときそそ女房絵蒙ニ上鷹ハ何者中蔵ニ何ヒ敷

河 罪ナンシ

おこ三人ときそ お仰ヲ行 大公 ヲ 所ハ ねこ

いの心なし。のうわざをしてさいる所

ゐ。ことそいとゝろづさなる。それ。づるへうまう

アとめるいとおしうやりくたりつるものゆゑ

すなどもとそこれそて。立てゆくゝとゆから

らるゝとなどくめやすきひとるあり。かの云

のめれとくそへいふめるとこれこのうしろみか

ゐ。ことし

か仰ヲこのめのゝくて 四ヲ上のめのゝ 大仰ヲこのめめゝ人のゝこと 四ヲ上の屋ノ女ノ子ノ

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

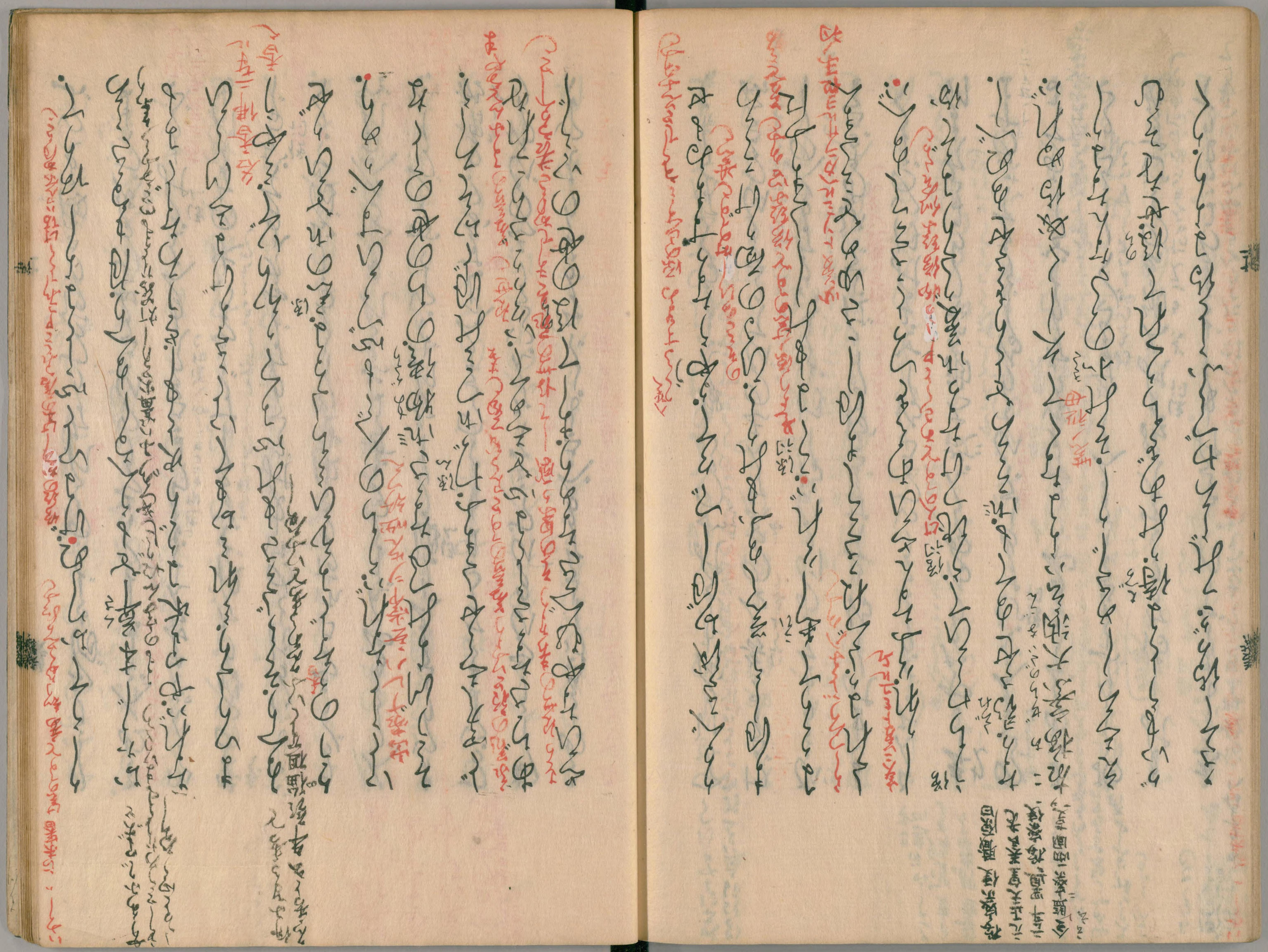
ガラス使用

げにとは実のかりそめ
ごとをうけうるなれど
世をそのかの事
りふといてこれ

すがのぞきこんそこにかすかに
まとうちたかさて
なくなりぬ
（他云）
（他云）
（カニアラズ
ワハたそ問し）
（他云）
（他云）
（他云

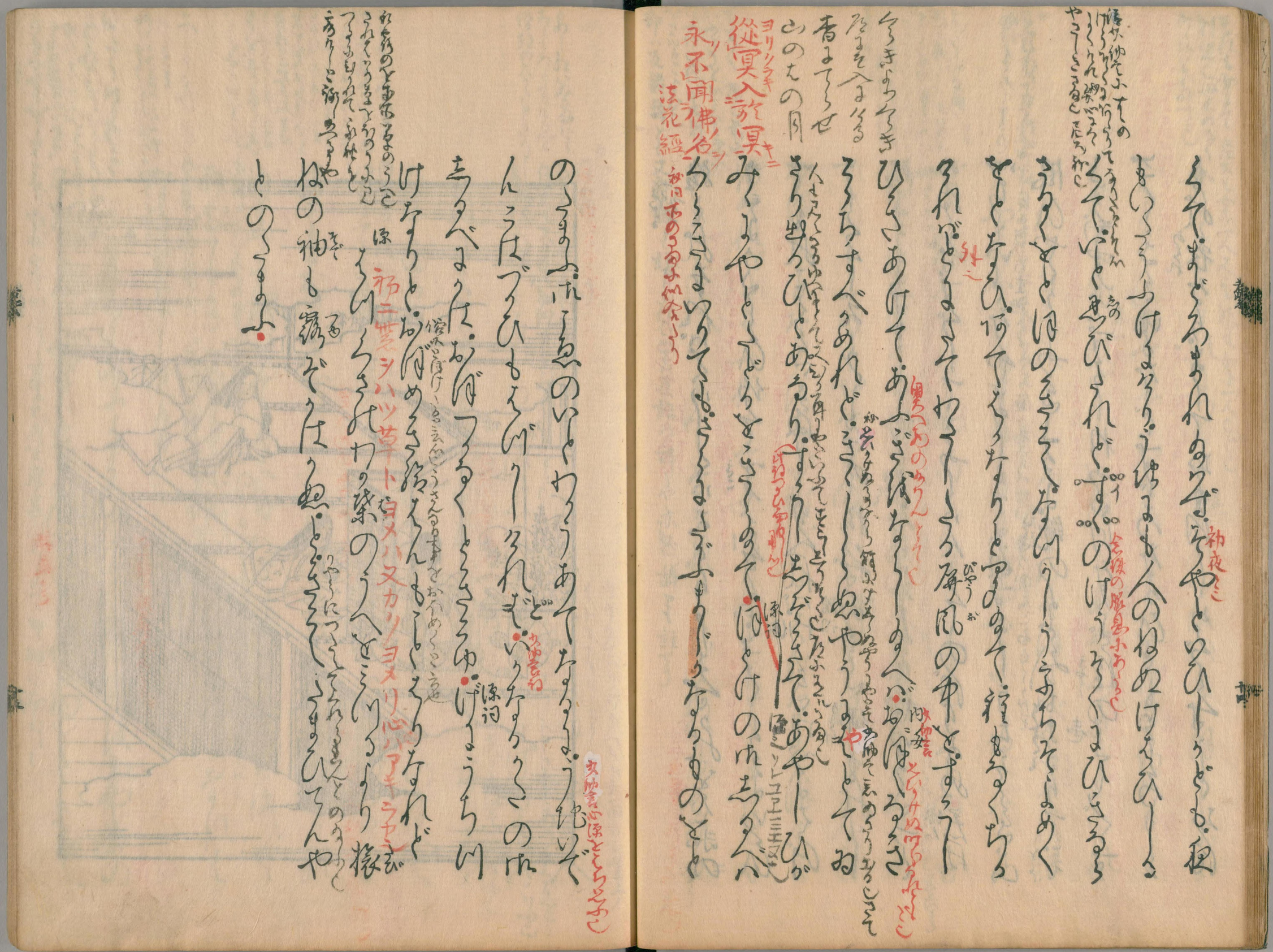
ふかうつくあうらうの僧都の御
でし 惟光 をよびそ寺ほどるき所なれば
やがてこの修行過ヨキ経過ヌ平声かりまけるこの今
なん人ト申すおどろかれぬ
ぐこれもこころもり仏ありとぶ
僧都ニ
をびさせまへかとうれらく
ものけむしろもみぐ
れいこはいかさまくよ
はどうやうやうこひ
てらへぐこ仏れば人のをしへ
ぐひりの仏ぐ
ちのまにまにこそ
ちあこそあらべこさもぐ
おりうをひつてこそ
つるいまこそなるよもしのこ
まりまへ
源ノ今ヤ久ヘト御ラブニヨリテ御迎ニ修行都ニ
今僧都ノ坊ヘハ出アルヘクトシ
まりまへ
人ぐもやんぐこるくせこそれるへるれぐ
ろぐこもこれけりこ海をつ
ぐもれろはどのはもれぐろ
柴のいりなれどすこ
はんぐこせんこもこ
あまへ人ぐこぐこ
しうりばをぐあこれ
源ノ心
修行
修行
修行

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用



そてまでゐまれあるぞ初夜やとひしうども夜
まいてうけよりうけるもんのねあけそひしる
ぶのけうそくよひそるう
さるとはのそそくなけ
をとなひてそうなりとあまて行まるくちる
れどそるそわてうそる扇風の中とすうて
ひそあけてあふこそなすくるうさ
うちすべあれどそしあやうまそとてね
さりいるひとあるうすあやしひが
みくやとそどうをそそうのて
永不聞佛名法花經
のうまふれうのいとわうあてなるようやぞ
んうそびもうびうれどいうなるうさのれ
ちうべようそばつるくとそゆげうちり
けなりとばめうそ給うんもしうなれど
ねの袖も寝ぞうそとうのうへをこりるより猿
とのうまふ

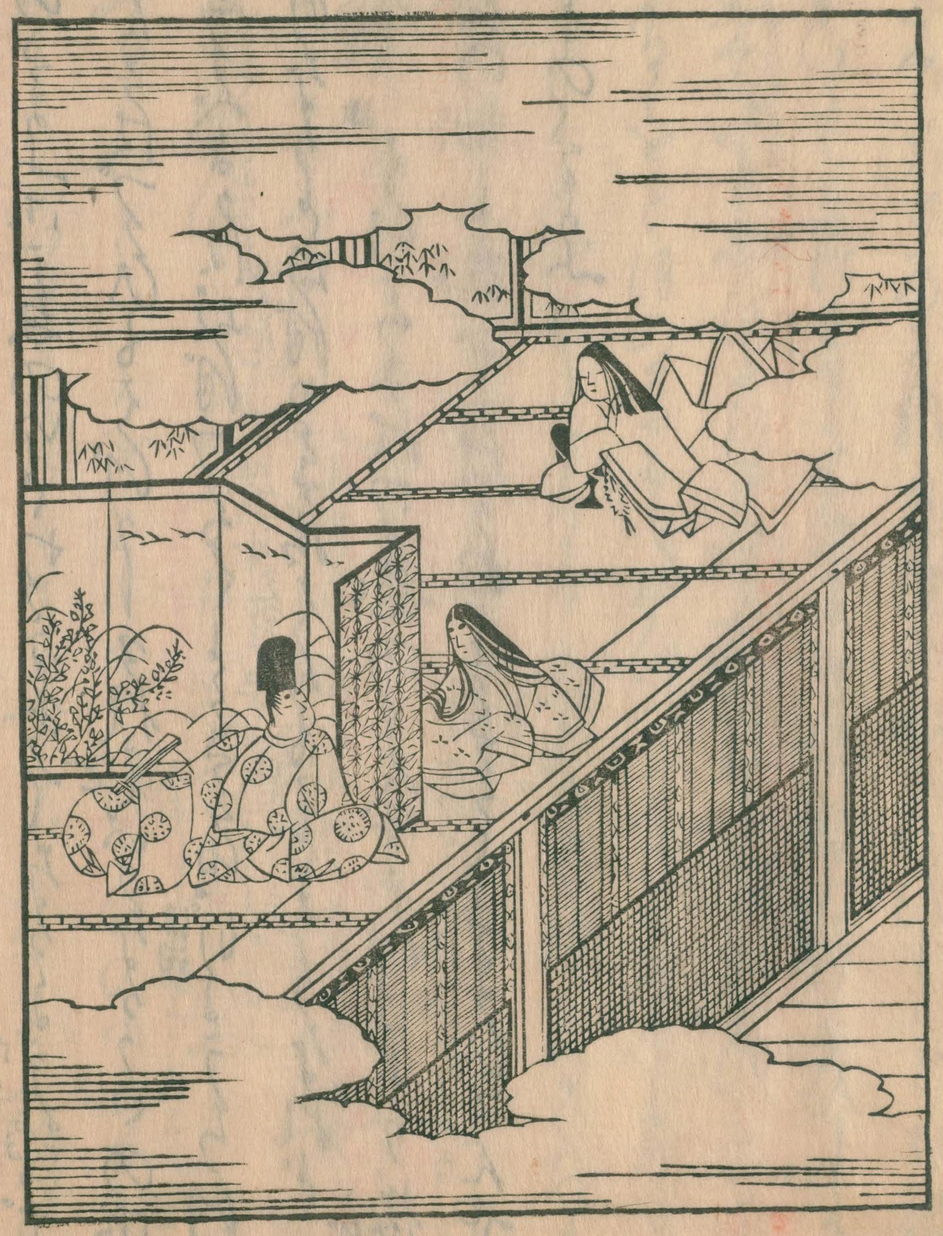
初夜

内女房

永不聞佛名

法花經

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120
方ラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

れの苔のうへよりなほ水のうへなどは所あり清のまよりもいとはるかなりけり笛うち出てゝ吹きすまし給へる音の寺々にうちかよひて山の木ども梢ゆるがしたるやうなるものゝ音ども

琴

源氏

琴

源氏

琴

源氏

ぞおかさるかごちまめでうさんへ
ていりさぬよりもまさりまさるれ
れなどの給門女房さらば
れんへのれうぬておりしませ
ちうかづさていとようありなんと
ひゆかあそびまもゐいまさ
つとり出てゐさうなるあさ
まげ源氏物語ましてひごろの
いというおとろへまりとて
めしうびしとのうとうけ
ますふぐうく羨しのへ
べきれまてあれ源行

源氏のことを
せうづさのつ
源
源
源
源
行労



二日入楚一昨二日

ねやけまろしめられざりけることく
びりの給をとりあひまてれも
へまとやひまつれどしのびるれ
いどとやひとりてたんのどやうり一二日
大殿ノワカ方ニ詣ハシモラ
うちやすさのへとてやどれを
んとりまへどもおばれどひられてまう
でまふけれ車よのせまて
源氏物語の巻に家の方さぐり車たれの方さぐり
ていひさいりてまれ
さてまへるれ心どへのあれ
心どくなねしけ養
心づひしまて入しぐうまあはぬぐ

大殿ノ源ヲアカメ手ウ
大臣ノ源ヲ方
源
源
源
源
源

むまのうてなるこどもさとにらひろげてそこのへ
ままへりぬ菱れいのくいうれてとみまもいぞ給
くめとおぼぐもちるこそしてうらまそやうり
まへりぐおるこうもうもひめぐそのやうま
たすへられてうちこどろ給こもうくうる
つうてものしるまへぐおるこもうちうすめ
やまうちの物語ともこそこんようひあとて
おうこうまちいくへるもすぐこそなれるあ世
まはしもとけぎうくくしげしこもれまあもはし
てのるなるるうへてれろのへどそも由
さうれいくこうくこうぐこうくこうれ

菱ノ花ニテトケヌ菱ノ花ニ是ハ源ノ心ニアハヌシ

尤古

源氏

今度ノ小山ノ

源氏

源ノ菱ハアサルシ

ゆゑ

ゆゑ

ゆゑ

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

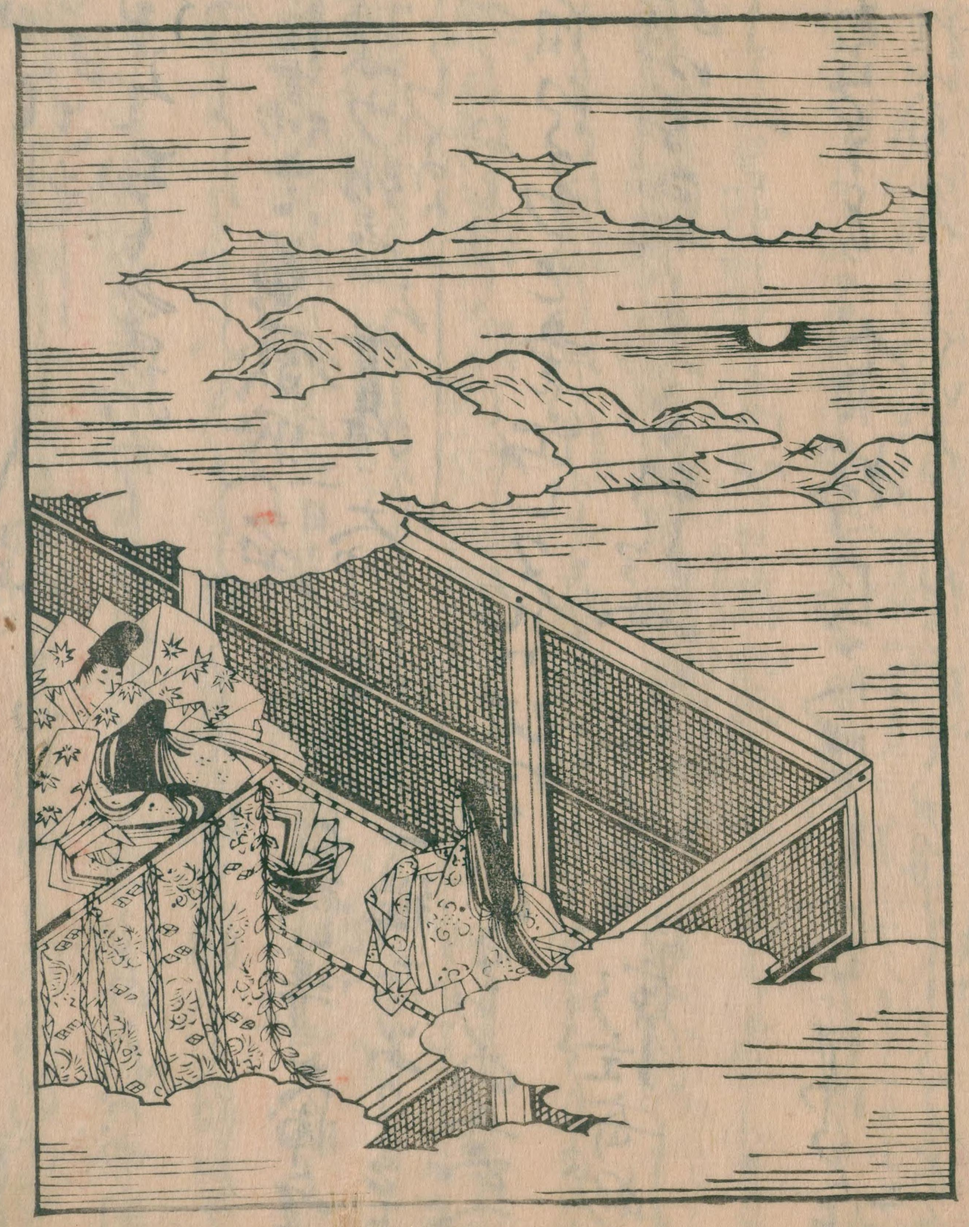
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

浅香山新さへ
をゆる山のの
あさくハ人を
おもふ物うハ
なりけりとを
そあてハ浅香
袖のをめくし
山の井のあ

あさ山あさくも人をおもふなるあさ山のあ
のけさをたにしらしれにけり
カゲシモ久セ久ル心 新サミユルノ本寄ヲ思ヒガラモモ又トシナヤリ行リヲ影ハ心ハ去リ
ちるのこくはなをたにしらしれにけり
尼 我ガ心ハ人ニ浅ヲ知ラネバ
くもりなくあてなるやしくくもりなくくもりなくくもりな



京極中納言家歌合 暁恋

こよいいつる
くもゐのつき
宿もう和暁
しぬ美や
さめぬと

つれなくもくらぶの山のよやどりもしらぬまくらの
げにあやなくちらすらむ

原

ぬれてもまつ夏ハアヒミテ空ナキガゴトクノ只美ノ中ノヤワナ
ハ美ニ

サメヌ美トハヌルヨノ美ニハアラスハカナキ世ジイフベシ

原

もいとくらりまくらぶけかしの命なのあんぞ
ちるもしらぬ

河内通継母事 則天皇后 初太宗妾也後為高宗后 光仁后 井内親王通桓武給之由見国史云々

詞

左傳

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120
ガラス使用

てはあそびもやうく新源氏ナレバ
さうなれば源氏乃
君もいとまをくめりまゐりてはとゝめえたゞ
海ぐまつうまつるものゝいらゞうつくしの人ど
源ノ兄ひあまりうるはしく
たのびやうくさくこれもりなりく
まゝなるこゝろをもなほくなるばかりつゞき
尼君 先上るゝ尼云煩平癒ノ京ノ六条ノ家ニ出ル
なりやまでこの人はうつくしうめていぞ
なり京のれすこゝろぐるでとゝ
板桜襲 紫上ノ外祖父ノ家ニ
イトキナキ サテノミ 返事ノアルベシ
なりあるゞこゝろ海ゝのこゝあるもくりなりうちる
れはゞこゝろ君あるもの
ものはかたらやうけるとゝ
ゝれはゞ
ぱゝくなくてゐ
秋の末つ
つるいとゝもれこゝろ
前ノ月ノオカシキ夜ト云テ又
時ハ七月十五日 秋ノ空サヘ詩ノ如シ
ゝゝくおしすゝ京へ出家極わゝうして西
ゝゝれじすゝ行とゝ心ちすゝれゝ
家のぐちいとまれゝりてゝゝぐらゝゝゝ
例のれとまゝゝれめゝれ
大納云の家は作り一日まゝゝ
作りゝ
ゝゝ
ゝゝ
ゝゝ
ゝゝ
ゝゝ

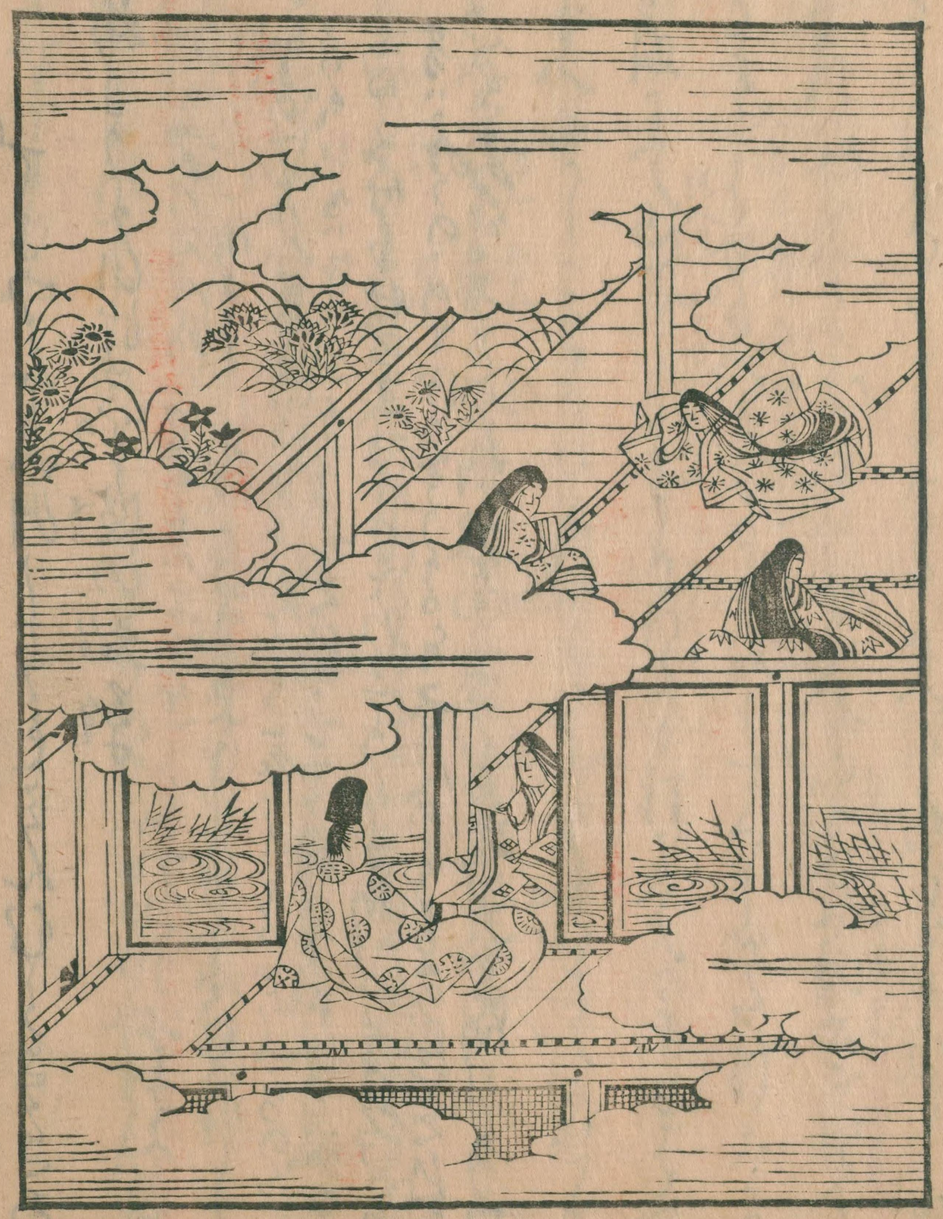
国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120
方うえ使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

さうおさうくさなりまへるもいらどうおうしげ
それいやがてけんぼんまと人ぐ写経が納えぞ写
（源氏尼君八今月ノモシラヌカトヽ）（せうなごん サゆきのさすとす）
ろうぶくもせまへるもろもろ法もすぐーるげなる
（只今山寺ヘ来ヤトシ）
毒まて山でらまりわるる祖よそうとそせ
まへるうこまりにこれ世なるぐでもそそさせん
（源ふ あれ）（袁ど 袁ど 秋 地）
とりいと袁と袁ど秋の夕くまーて心のいとまか
（袁ツホノ中ノ花ヘ）
うまいあるとれ
（おがおかり うらうへ 五ヘ三ヘ）
くのこ袁し私ろ人のけあるうる心とけてあがちる
（源心）（裏 カリヲ 寿玉ヲ）
秋のゆふへは
（源氏ハ世ヲ上ノ中ノ母ヘ）
あやしるくら
ゆりも秋ゆまねしさ心もまるうり絡なるべし。
（おニ尼ノアリカモシラヌ若草ヲトヨメル 河シ少竹 時ノ月ヘ）
ろくんろくろくろくなりしゆへおばし
（源ノ中ヘ玉ヲ 左ニ自然ナカリ見ハ見 芳ヤ）
いでられてーひしくるまる。ふをとりやらんと。
（セントニテ サスカ 危クオホシメスト）
さするあやうし

（源）テニツミニノハ秋物ニシニノ心ヘ 袁シ紫ノ根ニシテソレニ
てまつるていしくるもとうんゆうろさ乃ヨリ
（似竹ヘルシ云ヘ）
称ようひけるゆ遊の若草
はけ名世ろろ人ろ人ろと世世ろ女ろ生ろ生ろ生



朱雀院トハ桐壺ノ帝ノ太子ニ立給シ中ノ宮ノ三条宮ニ
ヲ多ク門ヲ地ヲ朱雀院トハ名リヲ多ク門トハ寛平法皇ヲ
十月ノ行幸ト
朱雀院の紅葉の御賀あるべしと聞こえ秋ノ
行幸トテ
やんごとなき家のことどもも上達部上人ども
舞人ニハ橘氏大臣家ノ子共モ出シ源氏頭中将トモ上舞ヲ
アリコレシ朝覲行幸ト云ヲ朱雀院行幸ハ賀宴ノ巻ノ行幸也末福巻横竪ノ並ニ紅葉賀ハ此巻ノ
中ト末福ノ中トニアルベシ秋ハ九月ニ行幸ノ有キヲ云ヲ
前ニ達々誓言ノ家中ニ
をのへれどころ〻ちだにとめてどり
どりのざしどもなひまなくひかれ
まもひさうとづれ夜いたくふけるとおぼし
出でてふりそへつゝうれしうれしげのあまと
のこゝろ久ク尼公ノ九ニ女御ニ立給ヒシ
ちめり月の光のはなやかなるにぬる
家ニ住ミ方同ク九日ニ北ニテ遂ニ卒シ
をもなくくらるまへなりてをけんのぎうとなれ
どうるひやのふかなどあるにつけ世中乃
さうなきも哀なるうしろめたげなるうしろ

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

めとのされば
とぞうせそまつり
ちまへるまでとさいれて
うるはれぞようこつやく
やうさどりつけれうる
どひやうでとさへまへ
人のくらづきまへるいか
ひまれをとて
すぐりいりて
まひとの
もはうれてさせたる

とうもはうじおとて
うりとまるる
うまあ心ざしの
あれうはれてすぐ
人ずくなる心ぼそく
まそいうとますてぐ
ひまれおそろこさの
まそはうん人ぐらう
ケれどはるみ花のうる
あやうはうおまひの
おうりめとうはうり

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

風俗音陸奇　ひちりふの田をそつ[illegible]

[illegible]

東調ニテスガキテ
此哥ヲウタフ）今ハセミ知人稀ニ
和琴ニ篪攫斤攫トテ神樂催馬樂ニ用ヒアリ
五拍子ニハスカカキニ
度拍子ニハロタガキト
云リ又常モ樂コトノ
曲ノ終リニスガキト云フ
已上諸抄ノ説也

[illegible]

[illegible]

惟光ニ伝ヘテ
父宮ニ申サルベシ

惟光

父宮ニ申スルヲ盗ミトラレモ如何ナレバ渡リ給ハヌ
父宮ニ申スベキ事ト惟光思フベケレバ只常ノ
ヤウニ作ル

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

紫色ノ事入楚冬

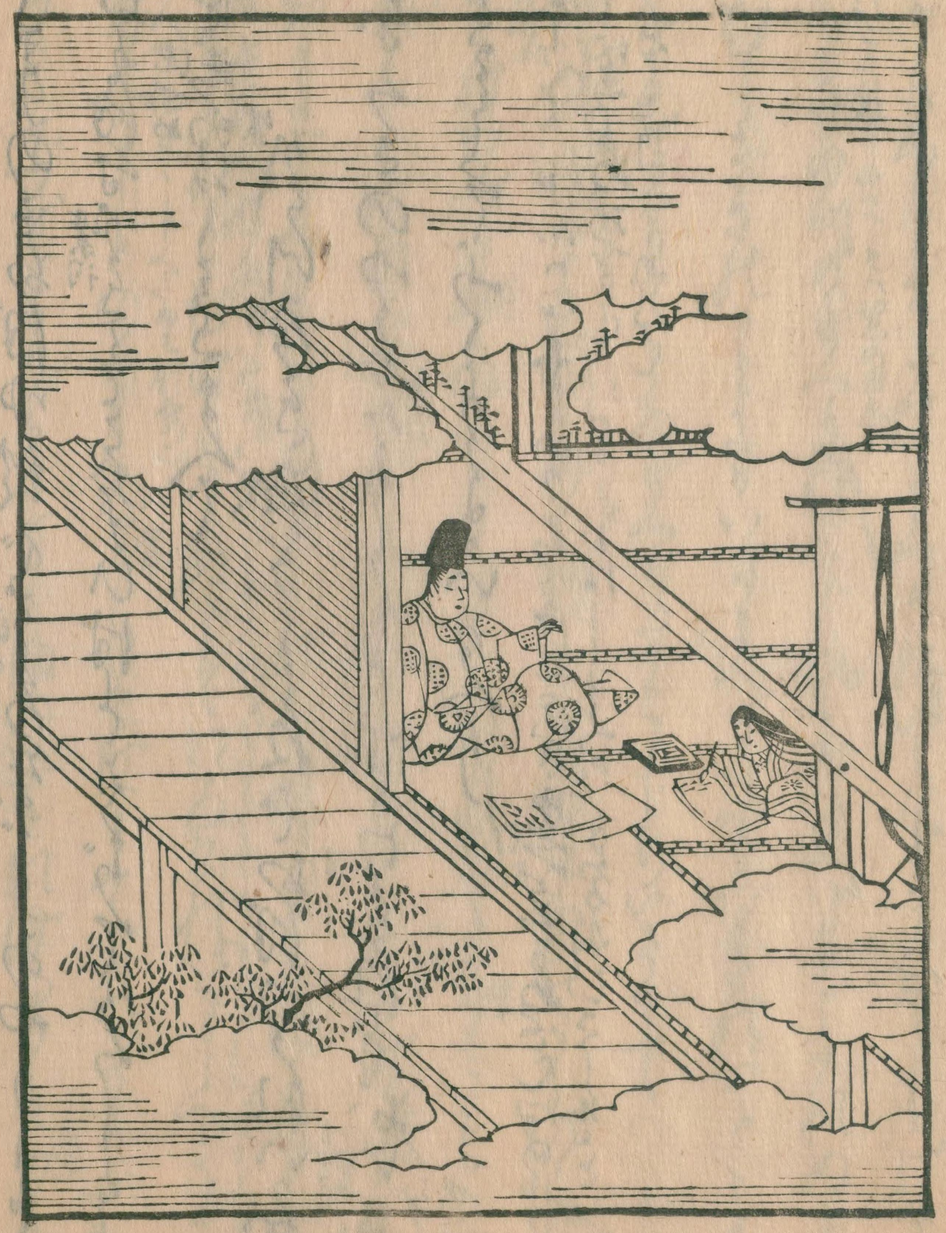
[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用



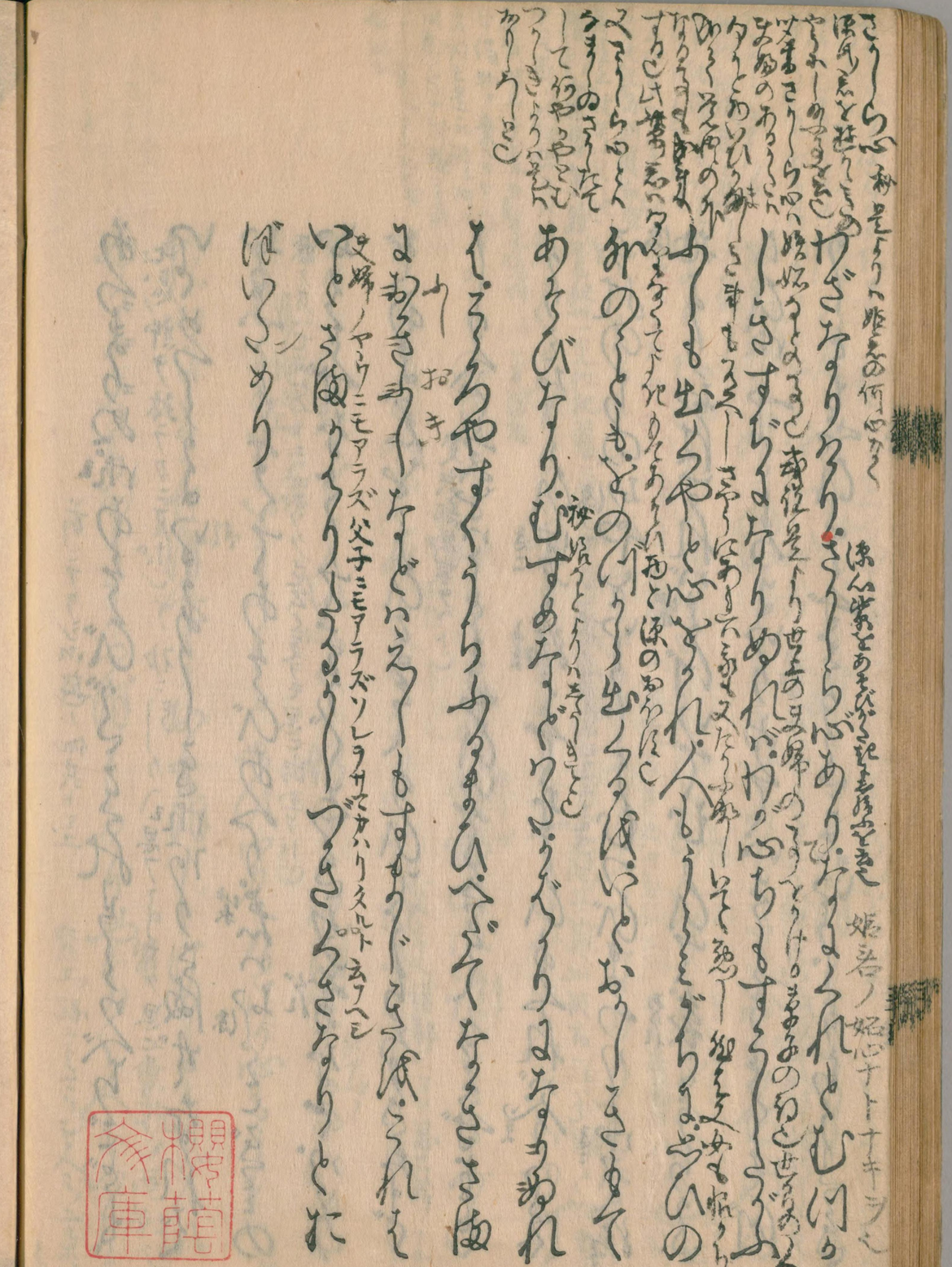
国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

857
120



国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』 請求記号 857-120

ガラス使用